

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2012.10.No182

10月号

目次

平成25年・26年度 (一社)北海道建築士会代議員決定する!.....1
特集 北海道建築士会会員作品の紹介.....2
ブロック会について.....4
実行委員会報告.....5 [女性・青年・地域貢献活動センター]
青年・女性の怒.....6 [No.56 HOKKAIDO 建築士会 女性委員会]
支部だより.....7 [斜里・留萌・小樽]
information.....8

URL <http://www.h-ab.com/>

平成25年・26年度

(一社)北海道建築士会代議員決定する!

(社)北海道建築士会 代議員選挙管理委員会
委員長 北澤 征夫

新法人移行後最初の代議員が決定しましたのでお知らせいたします。

◆9月1日に正会員の皆様へ通知し行われました信任投票の結果、特定の候補者が当選人となることについて、選挙人からの異議が述べられなかったため、一般社団法人北海道建築士会代議員選挙規則第18条第5項により、当該特定の候補者について信任する旨の投票をしたものとみなし、9月20日をもって当該特定の候補者を当選人(代議員)に決めました。

◆一般社団法人北海道建築士会代議員選挙規則(抜粋)

○第18条第5号

選挙人が前項第3号(特定の候補者が当選人となることについて、選挙人が9月1日から1週間以内に書面で異議を述べることができる。)の期間内に特定の候補者が当選人となることについて異議を述べなかったときは、当該当選人は、当該特定の候補者について信任する旨の投票をしたものとみなす。

◆平成25年・26年代議員一覧

支部名	代議員名	支部名	代議員名	支部名	代議員名	支部名	代議員名
札幌	鈴木 基伸	小樽	福島 正紘	北空知	小川 広見	根室	山口 耐一
札幌	井上 勝己	小樽	早川 陽子	留萌	小幡 光男	中標津	藤本 謙二
札幌	牛田 健一	後志	鎌田 克己	旭川	富田 秀彦	網走	塩川 顕児
千歳	吉川 政二	岩内	原 勉	旭川	藤原 秀樹	北見	因 芳広
恵庭	水間 幸彦	余市	赤石 達也	士別	土岐 浩二	北見	古屋 昌廣
北広島	関川 修司	古平	堀江 昭夫	富良野	林 誠	美幌	増田 正好
石狩	佐藤 壽治	室蘭	半崎 敏裕	上富良野	早川 俊博	紋別	高野 昭一
江別	田中 繁喜	苫小牧	大概 泰夫	名寄	西塚 春雄	遠軽	高橋 利己
函館	山内 一男	日高	土井宗太郎	十勝	奥 周盛	宗谷	岸 義雄
函館	大武 武博	空知	仁志 紘一	十勝	三日市則昭		
桧山	佐藤 久	空知	高田 正則	釧路	金子ゆかり	計	42名

◆代議員の任期

平成25年新法人移行日から平成26年代議員選挙終了日まで

北海道建築士会会員作品の紹介

北海道医療専門学校

設計監理：河村 和義（札幌支部）
株式会社アトリエK一級建築士事務所

建物概要

所在地：札幌市北区北24条西6丁目
建物用途：専門学校
構造規模：鉄骨造、地上9階、地下1階建
延床面積：3,356.85㎡
建築年：平成24年6月

設計の意図等

医療・医薬の専門学校である。
設計条件は、「敷地条件をいっぱい使用して施設としてのポテンシャルを最大限生かし、教室・実習室等（室数・広さ）を優先して確保する」であった。今、専門学校は少子化における学生の獲得競争・学問の細分化・多様化そして教育施設にも時代の流れと共に様々な価値観が生まれている。本校舎は時代のニーズの変化に対応した学科と個性・独自性・利便性の高い施設となっている。

（原文抜粋記載）



写真：上/外観 下左/エントランス 下右/EVホール

三勝「さんかつ」

設計監理：佐藤 栄司（札幌支部）
ミサワホーム北海道株式会社

建物概要

所在地：北海道夕張郡栗山町
建物用途：店舗併用住宅
構造規模：木造、地上2階建
延床面積：203.71㎡
建築年：平成20年12月

設計の意図等

創業55年の栗山町にある日本料理すし店の建替え工事。

老舗のイメージを崩さずに明るく清潔で新しさを感じさせるデザインがコンセプト。

1階が店舗で2階が自宅の構成。
店舗はカウンター席とイス席と小上がりの3つのコーナーで構成されている。
浮き天井とカウンター裏のニッチの壁をデザインの中心として施主希望の明るい店舗となっている。



写真：上/カウンター席を望む 下左/店舗内全景 下右/小上がり席

本誌6月号（No178）及びホームページ（6月～8月）にて募集した士会会員作品の一部を紹介します。会員の創意と技術に満ちた作品を紹介する事で、会員の技術力向上とこれを起点としたコミュニケーションによる士会活性化を目的として企画しました。今後も募集する予定ですので皆様の力作をお寄せ下さい。尚、全ての応募作品をホームページにて掲載する予定です。

江別市H邸

建物概要

所在地：江別市緑ヶ丘
建物用途：専用住宅
構造規模：木造、地上2階
延床面積：142.29㎡
建築年：平成20年3月

設計の意図等

■デザイン：外観は、鉄・木・コンクリートの素材感をシンプルかつシャープに表現しています。内観については、狭めのリビングを少しでも広く感じさせるような空間づくりとし、白を基調に明るめな内装としています。

■機能性：歩道から玄関までのアプローチをスロープとすることで、車いすでも玄関まで乗り入れを可能としています。内部については、キッチン・リビング・和室を一体とした空間とし、フレキシブルに利用できるようにし、キッチン・ユーティリティ・浴室・トイレを近接させることで、家事をする上で使い勝手の良いプランとしています。

（原文抜粋記載）

設計監理：針ヶ谷拓己（札幌支部）
岩倉建設株式会社



写真：上/外観 下左/外観 下右/リビング

日高山脈の見える家

建物概要

所在地：北海道河西郡中札内村
建物用途：専用住宅
構造規模：木造、地上2階建
延床面積：182.22㎡
建築年：平成21年9月

設計の意図等

中札内村は西側に雄大な日高山脈を抱く、自然に囲まれた美しい町である。オーナーは十勝を気に入り、中札内村に土地を購入された。リタイア後は美しい日高山脈を眺めながらゆったりと生活するのを楽しみにされている。土地購入時から時間が経過し、いよいよ建設というときにまわりには建物が建ち並び、せつかくの山並も建物によりさえぎられてしまった。なんとかその想いを実現させるため、2階の上に「物見塔」ならぬ「山眺部屋（3帖ほど）」を設け、山脈の美しい四季のうつろいを楽しめる場とした。まわりには緑豊かな自然環境があり、それを最大限度活かすため建物の窓の位置を工夫し、外部空間と内部空間の中間領域としての広いウッドデッキをつくった。内部はエゾシラスと自然塗料で仕上げ、おだやかな色合いを楽しんでいただいている。

（原文抜粋記載）

設計監理：石原由美子（十勝支部）
アトリエゆふ



写真：上/外観 下左/夕暮れ時のウッドデッキ 下右/リビング

ブロック会について

専務理事 鈴木 功 一

1 背景

(社)北海道建築士会の会員数は、20年前の平成4年では、8,373名で、10年前の平成14年には、6,977名、現在(平成24年6月末)4,826名と減少してきています。

又、現在の年齢別比をみると20代が1%、30代が12%、40代が16%であり、若年層の減少が顕著であります。

この会員数と若年層の減少は、支部の活動にも大きく関係してきています。例えば、支部にあった青年委員会が担い手を失い消滅したり、50代まで青年委員会のメンバーとするなど苦慮している支部もあると聞いています。

徐々に弱体化していく建築士会を強化する対策としては、

- (1) 会員数を増やす方法がありますが、これにつきましては、連合会(北海道建築士会も参加)が会員増強タスクフォースとして本年から取り組むことになっていきます。大変期待していますが、短期間での大きな成果は難しいと思っています。
- (2) もうひとつは、現状において出来得る方法としては、一支部では人員においても、予算においても不可能な事業が複数の支部が連携する事で可能となることです。

そのきっかけになるのが、ブロック会と考えています。

2 ブロック会の概要

平成24年3月23日開催の総会で承認した「一般社団法人北海道建築士会運営規則」第19条に「支部間の連携を図るため、ブロック会を置く事ができる。」となっています。

実際のブロック会は、統括理事が進行役となり、ブロック内の支部長が参加し、協議することになります。

議題は、各支部における課題や事業の連携開催など活性化対策が考えられます。

この規則が正式に施行されるのは、平成25年1月(予定)からとなります。

本年は、プレブロック会として、4名の副会長が進行役となり、各支部長に参加頂き次のとおり開催します。

【ブロック会開催日程等】

○道央ブロック会

日 時 10月4日(木)
14時30分～17時30分
場 所 北海道建築士会 会議室

○道南ブロック会

日 時 10月6日(土)
14時30分～17時00分
場 所 苫小牧市民会館

○道北ブロック会

日 時 9月27日(木)
14時30分～17時30分
場 所 旭川建築指導センター

○道東ブロック会

日 時 11月9日(金)
15時00分～17時30分
場 所 阿寒ロイヤルホテル

3 ブロック割の考え方

本部青年委員会の「ブロック協議会活動」において、4ブロック(道央、道南、道北、道東)を採用してきていますので、ブロック割は4ブロックとしております。

○ブロック別所属支部名

(道央ブロック)

札幌・千歳・恵庭・北広島・石狩・当別
小樽・後志・岩内・余市・古平・空知

(道南ブロック)

函館・松山・室蘭・苫小牧・日高

(道北ブロック)

北空知・留萌・旭川・士別・富良野・上富良野
名寄・宗谷

(道東ブロック)

十勝・釧路・根室・中標津・網走・北見・美幌
紋別・遠軽・斜里

4 ブロック会への期待

これまでのブロック連携活動事業は、支部間の交流を中心に行われてきました。今後は連携しながら事業を一緒に行う事を模索していきたいと思っております。

実際には、各ブロックでどのような話し合いが行われるか分かりませんが、1支部でできないことも複数の支部が力を合わせることにより、数と熱意が力となり成果が生まれることに期待しています。

また、本年の具体的議題として、来年1月から予定しています建築技術講習会(従来の寒地建築技術講習会)の近隣支部による共同開催など多様な開催の在り方について協議願う事としています。

女性委員会



委員長

本間 恵美 (小樽支部)

● 6月23日、第2回女性委員会を開催しました。委員9名の出席。

協議内容

1. 北海道高等学校家庭科教育研究協議会の住教育セミナー（8／1開催）への講師派遣とセミナーの内容について
 - ・授業での応用が出来る内容。
 - ・アンケートの配布。住教育以外の講座について希望の有無。出前講座の可能性、等。
2. 全道大会A分科会の企画
 - ・素材としての道南杉について。
 - ・住宅を対象とした内容。
 - ・行政、企業、施工からの話。
3. 女性建築士の集いについて
4. 他、3部会活動等について
 - ・出前講座の企画書の作成について。9月以降に活動予定。

ブロック活動報告

道央A…色彩セミナー（6／16札幌）14名（会員8・外6）

道央B…イコロの森見学会（7／1）

道北…住宅見学会（3／14旭川）10名。青年の集い旭川大会に参加。

道東A…元気な釧路創造交付金プレゼン（6／23）

道東B…網走建築士会記念行事参加（6／30）

● 8月1日、北海道高等学校家庭科教育研究協議会の住教育セミナーが、かでの2・7（札幌市）で開催。女性委員会からは講師、テーブルマスターとして6名参加。高等学校からの参加は15名。

● 全道大会函館・松山大会A分科会（8／25）、女性建築士の集い（8／26）が開催されました。函館支部長山内一男氏、函館支部岩崎美乃さん、藤原麻美さんほか大会関係者には大変お世話になりました。お礼申し上げます。

青年委員会



委員

北野 学 (名寄支部)

現在、北海道建築士会青年委員会は、道央、道南、道東、道北各ブロックから3名ずつ選出された委員12名で構成されています。委員会は年4回、基本的に北海道建築士会事務局内（札幌）で行われます。その中で、連絡会議、青年建築士の集い、建築士の日イベント、全道大会（青年サミット、C分科会）等の担当分けや、企画について話し合いますが、4回という回数ではきめ細かいところまで協議するのは大変です。しかし各地方から札幌に集合する負担を増やすこともできません。そこで青年委員会ではメーリングリスト（以下ML）を活用して委員会の補完をしております。

MLとは複数の人に同時に電子メールを送る仕組みです。例えばAさん、Bさん、CさんがMLに登録している場合。AさんとBさんのメールのやりとりが、全てCさんにも送られることとなります。この仕組みにより、疑似的に登録者全員が一つの部屋に集合して会議をしている状態を作り出せます。

青年委員会でMLを使って、その便利さに感動しました。全道大会が行われる前2週間のMLによるメール数は約130通、ほとんどが担当者間の連絡ですが、担当以外の委員もメールを確認することにより、連帯感や一体感が形成されます。十数名程度の委員会にとって、MLはちょうど良いツールだと思います。もし、建築士会活動の盛り上がりがいまいちという支部が御座いましたら、MLの導入を検討されてはいかがでしょうか。携帯電話でのメールも満足にできない私ですが、おすすめで

地域貢献活動センター委員会



委員長

鈴木 基伸 (札幌支部)

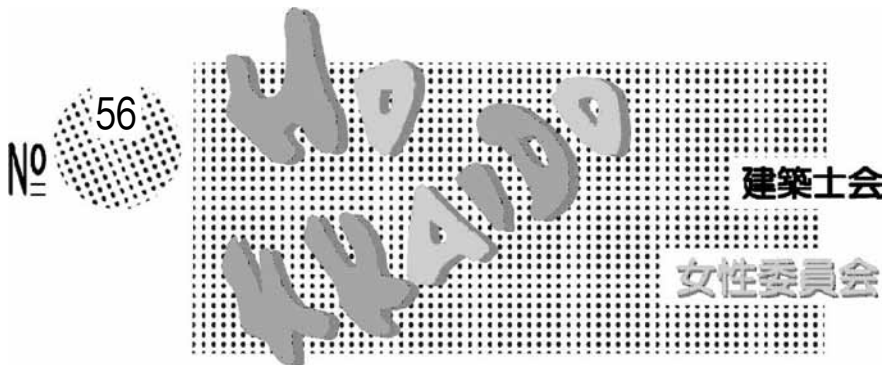
当センターは去る8月4日、委員会を開催しました。

議題は助成事業の審査・選考とセンターHPのリニューアル及び今後のセンター運営方針等の議論を行いました。助成事業については檜山支部より申請のあった「江差景観環境形成ワークショップ」で事業の内容は、歴史ある江差のまち並みや風景について子供たちに学ばせると共に景観の整備を目的に木製のプランターを制作し公園の整備等に寄与するという活動です。手法として目新しいものではありませんが、平成22年に採択された檜山景観プラットホーム事業の一環として位置付けられ、子供たち・町民の景観に対する意識の向上とまちなみ形成に貢献すると評価できることによりこの事業を応援することに決定しました。

ホームページのリニューアルと運営方針については、連合会の推進センターの改革の方針はそれとし、当センターとしては従前実施していた地域貢献奨励制度（まちづくり委員会所掌）の精神に則り、通年で（概ね9月下旬まで）募集を行う事を委員会で決しました。連合会推進センターの新しい方針が決まりましたら、又、この欄でお知らせすることとします。

いずれにしても、当センターにあっては地域の活性化と士会会員の地域貢献活動を常に継続して応援する組織でありたいと願っております。

会員の皆様により利用のしやすい制度をめざし、運営してまいりますので今後とも宜しく願い致します。



女性建築士の集い・函館

道東B（斜里支部）
川勝 美由紀

8月26日（日）曇り空の下、夏の終わりとは思えない暑い日でした。建築史家・北海道大学名誉教授角幸博氏と函館支部長でもあり古建築保存再生の名手でもある山内一男氏にガイドをしていただき、会員外6名を含め35名で函館元町あたりを散策しました。



旧佐田邸（プレーリーハウス）昭和3年築・木2階建
田上義也設計

外観はもちろん細部にまで施したデザインは芸術そのものでうっとりでした。年月が経っても保存再生により出会えることは感激であり、古建築の素晴らしさを伝えることの大切さを改めて感じました。

旧相馬邸は、屋根裏に函館大火の修復跡も見ることができる和洋折衷の豪邸です。歴史を感じ当時の生活も伺える木造住宅の素晴らしさにため息がでました。

耐震に配慮された東本願寺。大正ロマン感じさせる建物が立ち並ぶ界隈が坂の町に美しく溶け込んでいました。教会の礼拝堂からは美しい声に癒され散策を満喫しました。



旧相馬邸の前・参加者全員で



レストランでは美味しいランチにお腹も満たされ話も盛り上がり充実した集いとなりました。

参加いただいた皆様、集いの準備に係わっていただいた方々、本当にありがとうございました。



フランス・スイーツレストラン「バシェ・ミニヨン」

北海道高等学校家庭科教育研究会 「住教育セミナー」に参加して

札幌支部 工藤美智子

8月1日「かでの2・7」にて、5回目の住教育セミナーを開催しました。女性委員6名で、高校教諭16名に「一人暮らしの住まいの設計」と題しての実習指導です。前半20分間で、生活行為と生活空間のつながり、室内のゾーン分け、動線・動作寸法、構造体、室内環境など実習説明をし、その後約1時間個人実習です。教諭3名に対し委員1名が個別指導しました。今年度は、即授業に活用できる内容を意識し、生徒の立場で実習に挑んで頂きました。自分で手を動かす事で、作業がなかなか進まない生徒の気持ちや、どの部分で手が止まるかなど気付く事が出来た様です。最後に各グループから1名ずつ発表して頂き、委員からも2名が事前に作成したものを発表して終わりました。

高校家庭科では、生活力をはぐくむとして、衣・食・住分野の授業がありますが、住分野の指導方法や教材の準備に苦勞しているのが実情だそうです。実習に使用した教材は、持ち帰り用にもう1部ずつ配布しています。

以前参加したセミナーを授業に活用して下さっていらっしゃるこの話を聞くとうれしいものです。

建築士会からの出前講座も、条件が合えば導入したいと回答下さった先生もいらっしゃいます。

このように、子供達を指導する立場の方たちとの接点をもっと広がって行くと、心身共に豊かな住生活について意識を向ける方が増えるのではないかと考えています。



斜里支部

今年も参加！
楽市楽座

支部長

丹羽 豊文



一昨年は諸事情により参加を断念した楽市楽座のイベント。斜里町の中心市街地を盛り上げるために始まったイベントで、中心市街地の再開発と同時に始まり今年で9回目！を数えるイベントになりました。ステージの上ではバンド演奏などの楽座、そして軒を連ねたテントでは知床斜里町の食材を使った食べ物のPRと販売の楽市が行われ更に、会場の道の駅内部でも子供縁日やアームレスリング大会などが行われるイベントで毎年私達斜里建築士会のメンバーも結構～楽しみにしているイベントなんです。

そして今年の商品は何でしょうか？お祭りと言えばコレ？『焼きそば』？いやっ知床の大タコを惜しげもなく入れた絶品！『タコ焼きそば』です。(実は毎回同じなんですけど↓)更に知床島の『クレイジーソルトチキン』新メニューです。どちらも完売！でも・・・原価掛け過ぎと自分達の飲食代金で結局マイナス決算でした。(みんな飲みすぎだ～)知床の短い夏も終わりです。今年も楽しませていただいた楽市楽座なんですけど町にも定着、我々斜里建築士会でもスッカリ定着ですねっ！



留萌支部

留萌支部の動向

事務局長

舩田 彰



各支部の皆様、建築士会での活躍本当にご苦労様です。留萌支部の活動を報告いたします。留萌支部では、毎年「建築士の日」との活動を連携し、社会奉仕活動事業「チャリティパーティーの夕べ」を開催しております。約450名の参加者で今年は7月10日に開催され、売上金の一部は、4団体へ、寄贈させていただきました。この催しは、しっかり留萌市民へ、定着しています。留萌支部会員が、立食いそば、抽選と全て運営しています。

留萌支部は、現在、留萌分会・羽幌分会・北部分会の三分会の活動を諸点として運営してきましたが、会員数の減少などの問題により分会活動に無理が生じてきた今、分会を統合して支部一本化として運営していく方向で協議しております。建築士の偽装問題など我々にとって大変な問題が生じておりますがもう一度原点に戻り、建築士の資質を見直し、信頼ある建築士として活動していかなければならないと思います。

幸い、留萌支部は数は少ないですが青年建築士達が、ブロック協議会など活躍しております。親会もブロック化して協議を図っていくと伺っております。未来のある建築士としてこれからも頑張っていきたいと思います。各支部の皆様も一緒に頑張りましょう。

小樽支部

キッズクリエイター
事業について

青年委員会副委員長

西野 靖得



7月は、各支部でも種々の行事を行っていると思いますが、7月1日の「建築士の日」にちなんだイベントとして、小樽支部ではキッズクリエイター事業を行っています。このイベントは、市内の幼稚園や保育園にお邪魔し、我々があらかじめ用意した木製のベンチに、会員が手ほどきをしながら園児達に塗装を施してもらい、完成後はそのベンチをそのまま寄贈するというものです。

今年は市内の小樽藤幼稚園さんがイベントに協力してくださいました。通常は屋外で行うイベントですが、当日はあいにく雨模様であったため、室内で行いました。それでも、園児達は皆、生まれて初めてであろう塗装作業を楽しそうに行っていました。最後は、お礼として私たちに園児みんなで可愛い合唱を披露してくれました。

イベントは毎年、平日の日中に行うため、勤務時間を割いての参加を余儀なくされますが、園児達の笑顔や歌声によってそれまでの苦労も吹っ飛び、終了後は参加してよかったという充実感が残りました。また、イベントを通して建築士会を広く知ってもらおうと、報道機関にも報道を依頼しておりましたが、2社が取材に来てくださり、我々の活動を広く伝えることもできました。今後もこの活動をぜひ続けていきたいと思っています。



CPD認定プログラム（9月認定）

- ◆平成24年度応急危険度判定士認定講習会
 《日程及び会場》10月10日(水) 13:30~15:30
 北海道第2水産ビル 他17か所(右記案内参照)
 《単位数》2単位
 《問合せ先》(社)北海道建築士会
 TEL 011-251-6076 <http://www.h-ab.com/>
- ◆景観スペシャリスト養成講座-2012-
 景観から“まちづくり”を考える編
 第4回 苗穂での取組見学とその戦略と実践について
 《日程及び会場》10月13日(土) 10:00~16:00
 苗穂カフェ及び苗穂地区(札幌市)
 《単位数》5単位
 第5回 エリアマネジメントによるまちづくり
 《日程及び会場》11月13日(火) 18:30~20:30
 コワーキングスペースドリノキ(札幌市)
 《単位数》2単位
 第6回 遺産創造による景観と観光のまちづくり
 《日程及び会場》12月11日(火) 18:30~20:30
 北海道大学工学部(札幌市)
 《単位数》2単位
 《上記講座に関 》(社)北海道建築士会札幌支部
 する問合せ先》TEL 011-232-1843 <http://www.hks-hp.net/>
- ◆道総研戦略研究フォーラム「森林と住まいを地域でつなぐ」
 《日程及び会場》10月24日(水) 10:00~16:45
 サンプラザホール(札幌市)
 《単位数》6単位
 《問合せ先》地方独立行政法人
 北海道立総合研究機構建築研究本部
 北方建築総合研究所
 TEL 0166-66-4218
- ◆平成24年度北海道開発局営繕部工事安全連絡会議
 《日程及び会場》10月23日(火) 13:30~17:00
 札幌第1合同庁舎(札幌市)
 《単位数》3単位
 《問合せ先》北海道開発局
 TEL 011-709-2311(内5790)
- ◆ハシテック定期講座/無料体験会
 《日程及び会場》10月27日(土) 9:30~16:30【4コース】
 (各コース1時間20分~30分程度)
 N T T北海道セミナーセンタ(札幌市)
 《単位数》1単位(各コース)
 《問合せ先》構造支援のハシテック
 TEL 0798-70-7033 <http://hashitec.com/>
- ◆確認審査ポイントセミナー
 《日程及び会場》10月28日(日)
 ・立面混構造のポイント 9:30~11:30
 ・RC造のポイント 12:30~14:30
 ・S造のポイント 14:45~16:45
 N T T北海道セミナーセンタ(札幌市)
 《単位数》2単位(各コース)
 《問合せ先》構造支援のハシテック
 TEL 0798-70-7033 <http://hashitec.com/>
- ◆建設工事現場見学会
 《日程及び会場》10月30日(火) 13:20~16:20
 クリーンリバーフィネス発寒中央駅前
 新築工事現場(札幌市)
 《単位数》3単位
 《問合せ先》一般社団法人札幌建設業協会
 TEL 011-261-6182

平成24年度 建築士定期講習ご案内

平成21年度に第1回を修了された方は、今年度が更新の受講年度となります。
 <受付期間>定員に満たない場合は、延長する場合があります。

	開催地	開催日	講習会場及び所在地
第三期	北見	平成24年11月2日	スキルアップセンター北見
	室蘭	平成24年11月7日	室蘭市市民会館
	旭川	平成24年11月16日	旭川市民文化会館
	釧路	平成24年11月27日	釧路全日空ホテル
第四期	札幌	平成24年11月29日	北海道第二水産ビル
	苫小牧	平成25年2月19日	苫小牧市民会館
	札幌	平成25年2月24日	かでの2・7

平成24年度 応急危険度判定士認定講習会のご案内

今年度も下記日程で開催予定しております。詳細はHP(<http://www.h-ab.com/>)をご覧ください。

開催地	開催日	会場名
留萌市	平成24年10月9日	留萌振興局
札幌市	平成24年10月10日	北海道第2水産ビル
旭川市	平成24年10月29日	上川総合振興局
倶知安町	平成24年10月30日	後志総合振興局
せたな町	平成24年10月31日	せたな町役場
岩見沢市	平成24年11月1日	空知総合振興局
帯広市	平成24年11月8日	十勝総合振興局
網走市	平成24年11月9日	オホーツク総合振興局
室蘭市	平成24年11月14日	胆振総合振興局
函館市	平成24年11月21日	渡島合同庁舎
浦河町	平成24年12月14日	日高振興局

平成25年1月~2月に札幌市、旭川市、稚内市、苫小牧市、釧路市、根室市でも開催を予定しています。
 ※各会場とも15日前まで受付しております。(申込期日を過ぎた場合でも受付できる会場もありますのでお問い合わせ下さい。)
 申込受付・問合せ先：(社)北海道建築士会本部
 ※申込用紙は、HPからもダウンロードできます。

**(社)北海道建築士会まちづくり委員会
 応急危険度判定制度検討部会からのお知らせ
 応急危険度判定制度連絡網登録に
 関する意向調査について**

北海道建築士会では、判定業務に協力し、いざとなったときに迅速に対応できる実効性のある連絡網や支援体制を構築したいと考えております。
 検討のため、会員の皆様の応急危険度判定業務への参加意向等に関する調査を受け付け中です。ホームページ(<http://www.h-ab.com/>)からも回答いただけますので、ぜひご協力お願いいたします。「北海道建築士No.181 9月号」に同封した用紙でも回答受け付け中<締切 10月10日まで>

編集後記

全道大会お疲れ様でした。函館・松山支部の皆様大変お世話になりました。でも暑いですね! いったいどうしちゃったんでしょうか今年も・・・原稿を書いている今日は、9月中旬ですが、まだ真夏日が続いています。自然現象だけでなく、世界経済・政情も不安定で一触即発の様相を呈していますが、これから日本はどのような方向に向かって行くのでしょうか? 全道大会の基調講演で外交ジャーナリストの手島龍一さんが、おっしゃってましたが「まさに今、日本には強いリーダーが必要だ」と。今度の選挙で日本を正しい方向に導いてくれる、リーダーが出現することを切に期待します。
 情報委員会 山下 聡

情報委員会委員長/岡田 隆
 副委員長/三浦 浩・天城 秀典・神田 光英
 委員/森田ゆう子・岡田 光弘・山下 聡
 用田 史門・高松 徹・道塚 勉

北海道建築士 No.182号
 印刷 平成24年9月/発行 平成24年10月
 編集・発行 社団法人 北海道建築士会
 〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
 大五ビル
 電話 (011)251-6076番
 URL <http://www.h-ab.com/>
 印刷 株式会社 正文舎
 〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
 電話 (011)811-7151番